

藤沢市子どもの学習・生活支援事業業務委託  
企画提案書作成要領

企画提案書は、本要領に基づき内容をわかりやすく記述してください。複数  
カ所（北部地区・東部地区・西部地区）での実施を提案する場合も1部作成し  
てください。なお、御所見地区については、別途作成をしてください。

1 企画提案書式等

（1）企画提案書の提出部数

原本1部、写し10部

（2）企画提案書の書式

ア A4判（A3判も可としますが、2ページとしての取り扱い）

イ 片面印刷（カラー・モノクロの別は問いません。）

ウ MS明朝、12ポイント

エ 表紙並びに目次をつけることとします。

オ 総ページは、表紙並びに目次を除いて最大20ページとします。

カ 各ページの下段中央部に番号をふり、長辺を2か所で綴じてくだ  
さい。

2 企画提案書の記載及び提案内容

企画提案書は、藤沢市子どもの学習・生活支援事業業務委託仕様書の内容  
を踏まえて作成してください。

また、記載内容については、以下の順としてください。

（1）法人の概要と業務実績

法人の概要について簡潔に記載してください。また、これまでに地方自  
治体から本事業と同種の業務を請け負ったことがある場合には、その業務  
実績について記載してください。なお、実績が複数ある場合は、全て記載  
してください。

※ 業務実績がある場合は、企画提案書とは別に、当該実績を証明する書類（契  
約書及び仕様書の写し等）を提出してください。

（2）提案

次の各項目について、ご提案ください。

ア 事業の基本方針

本事業を行うにあたり、想定している対象者像と、支援を通じて目指  
す姿を記載してください。また、本事業の引き継ぎなど含め2026年  
(令和8年)4月1日までに円滑に事業が開始できるスケジュールにつ

いても記載してください。

イ 事業の実施内容、方法

(ア) 北部地区・東部地区・西部地区

学習支援・進学支援・修学支援・登校等支援の各支援において、対象者の状態に応じてどのような支援メニューを提供するか、その企画アイデアや実施手法について具体的に記載してください。

また、保護者に対して学習することへの理解の促進にどう対処するかについても、その方法を具体的に記載してください。

なお、これまでの事業において相互に連携している機関があり、本事業の実施にあたって対象者の支援のつなぎ先となり得る場合には、当該機関の名称と、機関の事業内容についても記載してください。

登校等支援については、具体的な実施予定回数や費用など明確にわかる形で記載をしてください。

(イ) 御所見地区

学習支援・進学支援・修学支援の各支援において、対象者の状態に応じてどのような支援メニューを提供するか、その企画アイデアや実施手法について具体的に記載してください。

なお、これまでの事業において相互に連携している機関があり、本事業の実施にあたって対象者の支援のつなぎ先となり得る場合には、当該機関の名称と、機関の事業内容についても記載してください。

ウ 職員体制

本事業において想定している対象者の範囲、1月あたりの対象者数(定員)、対象者1人あたりの想定平均支援時間、支援に従事する人員の配置について記載してください。

※ 他事業と兼務する場合には、兼務する事業の内容と、本業務への従事時間数を記載してください。

※ 学習支援相談員について、本事業を行ううえで教員免許、社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士の資格を保有している場合や、子どもの学習・生活支援事業に関する国が実施する研修を受講している場合には、資格や受講した研修の名称を記載してください。また、企画提案書と一緒に資格証明書等を提出してください。

エ 実施場所

(ア) 東部地区・西部地区・北部地区

学習支援を行う実施場所(学習室や相談室の確保や環境状況、事業所の設備の状況)について、また利用者への表示や利用する上での安全性について記載してください。本事業の実施にあたり、既存の拠点を利用す

る場合はその旨を、新たに確保する場合には、開設予定地を記載してください（物件の賃借によって拠点を確保する場合、当該賃借料を事業費積算書に記載してください。）。

※ 実施拠点は原則として市内に設けるものとします。

(イ) 御所見地区

委託者が指示する次の場所で実施すること。

藤沢市打戻1760番地の1 御所見市民センター

オ 拠点開設・支援実施時間

拠点の開設時間と支援実施時間について記載してください。

[例]

拠点開設時間 毎週月・水・金の午後3時から午後7時まで

支援実施時間 学習支援と進学支援については毎週月・水・金  
午後3時から午後7時までの間

修学支援については拠点開設時間に準ずる

カ 利用者のニーズの把握

本事業の利用に向けて効果的な周知方法による利用者増加に向けた工夫について記載してください。また、利用者の意見を本事業に反映させる取り組みについて記載してください。

キ その他

本要領に記載する事項以外の提案やアピールしたい点があれば、記載してください。

以上